学校番号	４１５

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	3	第２学年	「NEW ONE WORLD Communication Ⅱ Revised Edition」（教育出版） 「NEW ONE WORLD Communication Ⅱ Revised Edition 『予習･復習ノート』」（教育出版）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業の内容は、コミュニケーション英語Ⅰで学習した内容を踏まえ、「聞く」「話す」「読む」「書く」の４技能を用いて英語で情報を受け、発信することが主である。予習復習を欠かさず、積極的にペアワークやグループワークなどの活動に取り組むことが大切である。また、英語という言語を通じてコミュニケーション能力を伸ばすために、日ごろから相手の話をよく聞き、自分の考えを述べる姿勢を心掛けてほしい。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（３単位）及び「英語表現Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・決まった表現や形式を用いて短い会話をしたり、互いに質問応答したりすることができる ・事前に準備していれば、自分の考えをリズムやイントネーションに気をつけて述べることができる ・日時や場所などの基本的なやりとりができる	科目 ・英ＣⅡ ・英表Ⅱ評価 ・授業中の活動 ・ｲﾝﾀﾋﾞｭｰﾃｽﾄ	・基本的な語句や文法を用いて、まとまりのある短い文章を書くことができる ・トピックセンテンスを意識したパラグラフを書くことができる ・簡単な定型表現を用いて、身近な話題について書くことができる	科目 ・英ＣⅡ ・英表Ⅱ評価 ・定期ﾃｽﾄ ・小ﾃｽﾄ ・課題 ・授業中の活動	・既習の英文や身近な話題の会話を聞いて、話者の伝えたいことを理解できる ・ゆっくり話されれば対話やアナウンスから必要な情報を聞き取ることができる ・短い文章や会話のやりとりを聞いて、要旨をつかむことができる	科目 ・英ＣⅡ ・英表Ⅱ評価 ・ﾘｽﾆﾝｸﾞﾃｽﾄ ・ｲﾝﾀﾋﾞｭｰﾃｽﾄ ・授業中の活動	・文構造やフレーズなど意味のまとまりに気を付けて音読ができる ・基本的な語いや表現で書かれている文章を読み､内容を大まかにとらえることができる ・まとまりのある文章を読み、その概要や要点を理解することができる	科目 ・英ＣⅡ ・英表Ⅱ評価 ・授業中の活動 ・音読ﾃｽﾄ ・定期ﾃｽﾄ ・課題

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	（観点） コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。 （方法） ・言語活動への参加態度 ・ワークシートの提出頻度、内容 ・パフォーマンステストの内容	（観点） 既習事項や身近なことについて英語で話したり書いたりして情報や考えを適切に相手に伝えているか。 （方法） ・定期考査の成績 ・ワークシートの提出頻度、内容 ・パフォーマンステストの成績	（観点） 英語を聞いたり読んだりして、概要や必要な情報を的確につかむことができるか。 （方法） ・定期考査の成績 ・ワークシートの提出頻度、内容 ・リスニングテストの成績	（観点） 英語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などに親しみ、理解しているか。 （方法） ・定期考査の成績 ・ワークシートの提出頻度、内容 ・発表の内容
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 Ambassador of World Peace (8時間)	日本人にとってサクラはどのような意味を持つのか、歴史や地域性、開花条件なども踏まえながら理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・未知の語を推測し、背景知識を利用しながら読もうとする。	・サクラの開花時期や条件、外国でのサクラの受け入れられ方を理解する。	・未知の語を推測したり、サクラに関する背景知識を利用したりしながら、読もうとしている。	・言語活動への参加態度
		「外国語表現の能力」			
		・日本人にとってのサクラの存在意義についてまとめ、発表する。	・サクラに関する日本文化や習慣・風習についてまとめる。	・日本人にとってのサクラの存在意義についてまとめ、簡潔に表現できる。	・ワークシート
		「外国語理解の能力」			
		・サクラを通して、日本の文化や習慣・風習を確認し、概要や要点をとらえたりする。	・未知の語の意味を推測しながら、書かれている内容を理解する。	・日本人にとってのサクラの存在意義や世界に広がるサクラについて、聞いたり読んだりしたことが理解できる。	・定期考査の成績
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了形（受け身と進行形）＜have [has]been +分詞＞、関係副詞（where、when、 why、 how）などの復習を通して、その定着を図る。	・現在完了形（受け身と進行形）＜have [has]been +分詞＞、関係副詞（where、when、 why、 how）。	・現在完了形（受け身と進行形）、関係副詞を理解している。 ・日本人にとってのサクラの意義や日本の習慣・風習、サクラに関する考え方について理解している。	・定期考査の成績
Lesson 2 Dogs as Human Companions (8時間)	古代から現代までのイヌと人間との関係を知り、今後のより良い関係を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペットなど興味や関心のある事柄について、友だちと積極的に話し合ったり意見の交換をしたりする。	・リズムやイントネーション、音声的な特徴を身につける。	・関心のある事柄について、積極的に友だちと聞いたり話したりしている。 ・相手に効果的に伝わるように考えながら話をしている。	・言語活動への参加態度 ・パフォーマンステスト
		「外国語表現の能力」			
		・イヌと人間との関係についてまとめ、発表する。	・イヌと人間との歴史的な関係についての情報などを、簡潔に表現する。	・興味のある事柄について、友だちに対して、適切に自分の考えを表現できる。	・ワークシート
		「外国語理解の能力」			
		・英語の音声的な特徴に注意しながら、聞くことができる。	・古代から現代までのイヌと人間との関係を知り、今後のより良い関係を理解する。	・英語の音声的な特徴に注意しながら、聞くことができる。 ・古代から現代までのイヌと人間との関係を知り、今後のより良い関係を理解できる。	・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・形式主語 it（that 節や to 不定詞を指すもの）、過去完了形＜had+過去分詞＞などの復習を通して、その定着を図る。また、比較を使ったさまざまな表現を理解する。	・形式主語 it（that 節や to 不定詞を指すもの）／過去完了形〈had＋過去分詞〉／比較を使ったさまざまな表現。	・形式主語 it／過去完了形／比較を使ったさまざまな表現を理解している。 ・古代から現代までのイヌと人間との関係について、人間にとってのイヌの存在について理解している。	・定期考査の成績

Lesson 3 The Past、Present and Future of Umbrellas (8 時間)	傘に対する国民性の違いや、傘の歴史と将来どのような傘が使われるようになるのか考えてみる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・傘についての情報を理解しながら、「将来の傘」について話し合ったり、その内容をまとめたりする。	・傘やゴミについて、相手の情報や考えを理解し、自分自身の考えと異なるところを明確にして話す。	・傘について知り得た情報を用いながら、積極的に情報や意見を相手に伝えようとしている。	・言語活動への参加態度 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・「将来の傘」についてのアイディアをまとめ、発表する。	・日本と他の国々の傘に対する考え方の違いについて話し合い、意見の交換をする。	・日本人の傘に対する意識と他の国々の人々の意識の違いを知り、簡潔に表現できる。	・ワークシート ・パフォーマンステスト
		「外国語理解の能力」			
		・傘についての情報を得ることにより、日本人の特性や、また傘の歴史を通して、ヨーロッパの風俗や当時の人々について理解する。	・対話や討論において、相手の意見を聞き、相手の意図する考えを理解する。	・事実と考えを区別しながら、内容を理解できる。	・定期考査の成績 ・パフォーマンステスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・SVC（＝that 節、疑問詞節、現在分詞、過去分詞）、SV(O)O(=if 節)の用法を理解する。	・SVC（＝that 節または疑問詞節）／SVC（＝現在分詞や過去分詞）／SV(O)O（＝if 節）。	・SVC（＝that 節または疑問詞節）／SVC（＝現在分詞や過去分詞）／SV(O)O（＝if 節）を理解している。 ・傘の歴史や、雨や傘に対する考え方の民族性の違いを知り、将来の傘のあり方について理解している。	・定期考査の成績
Lesson 4 Different Ways to Enjoy Art Museums (10 時間)	美術作品に秘められた謎や美に対する考え方等を通して、お気に入りの美術作品に出合うことが大切であることを理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・好きな芸術作品や芸術家について、グループで話し合う。	・芸術作品について積極的に討論に参加し、話し合われている内容を理解する。	・芸術作品についての討論で話し合われた内容を、まとまりのある文章としてまとめ、積極的に発表しようとしている。	・言語活動への参加態度 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・好きな芸術作品や芸術家について、書いたり、発表したりする。	・芸術に関するテーマについての討論において、自分の考えを適切に表現する。	・芸術関連のテーマについての討論の内容を、適切にまとめることができる。	・ワークシート ・パフォーマンステスト
		「外国語理解の能力」			
		・有名な美術品の知られざる事実を通して、当時の風俗について理解する。	・背景となる知識を活用しながら、討論で話されている内容を理解する。	・文章を読んで、芸術作品に秘められた謎や芸術家について理解できる。	・定期考査の成績 ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・SVOC(=現在分詞、原形不定詞)の定着を図り、さらにSVOC（＝過去分詞）の用法や、形式目的語 it (to 不定詞、that 節を指すもの)の用法を理解する。	・SVOC（＝現在分詞または原形不定詞）／SVOC（＝過去分詞）／形式目的語 it（to 不定詞を指すもの）／形式目的語 it（that 節を指すもの）。	・SVOC（＝現在分詞または原形不定詞）／SVOC（＝過去分詞）／形式目的語 it（to 不定詞を指すもの）／形式目的語 it（that 節を指すもの）を理解している。 ・さまざまな美術館や美術作品、芸術家について理解している。	・定期考査の成績

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Reading 1 The Velveteen Rabbit (6時間)	物語を読んで、ストーリーを理解するとともに、登場人物たちの心の動きを理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・登場人物の気持ちなどが伝わるように物語を音読する。	・相手を意識しながら、相手に伝わるように本文を音読する。	・相手を意識しながら、相手に伝わるように本文を音読しようとしている。	・言語活動への参加態度 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・物語の概要や要点などを簡潔に書いたりする。	・概要を文章の構成を考えながら、適切にまとめる。	・概要を文章の構成を考えながら、適切にまとめることができる。	・ワークシート ・パフォーマンステスト
		「外国語理解の能力」			
		・物語を読んで、内容を理解するとともに、登場人物たちの心の動きを理解する。	・物語を読んで、内容や登場人物の心の動きを理解する。	・物語について、読まれた内容を理解できる。	・定期考査の成績 ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・背景知識を活用して本文を読む。	・物語の文化背景に関する知識。	・物語の文化背景について理解している。	・ワークシート
Lesson 5 How Climate Changes Are Affecting Us (10時間)	日本に限らず、世界の気候の変化が人類に及ぼす影響について理解するとともに、個人的に気候の変化にどのように対応できるかについて知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グループで、日常生活の中で感じる環境の変化について話し合う。	・友だちと天候の変化について積極的に話し合い、意見の共通点や異なる点を理解する。	・気候に対するさまざまな考えがあることを知り、積極的に結論をまとめようとしている。	・言語活動への参加態度
		「外国語表現の能力」			
		・説明を読んで、情報を理解するとともに、積極的に知り得た情報を友だちと話し合ったりする。	・相手の意見を聞き、それに対する自分の考えを表現する。	・環境や気候に関して知り得た情報を活用しながら、自分の意見を相手に伝わるように表現できる。	・ワークシート ・リスニングテスト
		「外国語理解の能力」			
		・地球温暖化の国内外の事例を読みながら、その原因や対策について理解する。	・読んだり聞いたりした情報から、環境に関する事実を的確にとらえ、情報や要点を正しく理解する。	・友だちの話や発表を聞き、概要や要点を適切に理解できる。	・定期考査の成績
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・seem＋to 不定詞、to 不定詞の完了形＜to have +過去分詞＞、It＋seems [appears]など＋that 節、過去完了進行形の用法を理解する。	・seem＋to 不定詞／to 不定詞の完了形〈to have＋過去分詞〉／It＋seems [appears]など＋that 節／過去完了進行形。	・seem＋to 不定詞／to 不定詞の完了形／It＋seems [appears]など＋that 節／過去完了進行形を理解している。 ・環境の変化について知り、それに対して、人類や個人としてどのように対応できるか理解している。	・定期考査の成績

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 6 English Textbooks from Around the World (10 時間)	世界のさまざまな国や地域の英語の教科書を読み、日本のものとの違いを理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・国や地域による身近な文化の違いについてまとめ、異文化について紹介する文を書く。	・論点を明確にしながら、相手を意識して、相手に分かるような文章にまとめる。	・本文から読み取れる情報を理解し、積極的にまとめてみようとしている。	・言語活動への参加態度 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・異文化を踏まえて、読んだ内容について理解し、概要や要点をまとまりのある文章として書く。	・国や地域による教科書の特徴をまとめ、概要を簡潔に表現する。	・国や地域による教科書の違いをまとめ、論点を明確にしながら、適切に書くことができる。	・定期考査の成績 ・ワークシート
		「外国語理解の能力」			
		・世界のさまざまな国や地域の英語の教科書を読み、日本との違いを理解する。	・国や地域により、教科書のあり方が異なることについて理解する。	・背景となる知識を活用しながら、本文に書かれている内容を理解できる。	・定期考査の成績 ・ワークシート
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・倒置構文、強調構文（It is [was]～that [who]...）、動名詞の受け身＜being＋過去分詞＞、助動詞＋完了形の用法を理解する。	・倒置構文／強調構文〈It is [was]～that[who]...〉／動名詞の受け身〈being＋過去分詞〉／助動詞＋完了形。	・倒置構文／強調構文／動名詞の受け身／助動詞＋完了形を理解している。 ・教科書を通して見える異なる文化背景について理解している。	・定期考査の成績
Lesson 7 The Hayabusa Project (10 時間)	「はやぶさ」プロジェクトについて知り、成功するまでのさまざまな問題点や、その成果が意味するものを理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「はやぶさ」プロジェクトの意義や経緯についてまとめ、発表する。	・説明の方法を工夫しながら、相手に正確に伝わるように話す。	・本文に書かれている内容を理解し、要点をとらえて話そうとしている。	・言語活動への参加態度
		「外国語表現の能力」			
		・読んで得た情報や考えなどについて、聞き手に適切に伝わるように話す。	・読んだ内容を適切にまとめ、聞き手に伝わるように表現する。	・英語の音声的な特徴やストーリーの流れに注意しながら、適切に表現できる。	・ワークシート ・パフォーマンステスト
		「外国語理解の能力」			
		・「はやぶさ」プロジェクトについて知り、成功するまでのさまざまな問題点や、その成果が意味するものを理解する。	・本文を読み、「はやぶさ」プロジェクトについて書かれている事実や考えを理解できる。	・読んだり聞いたりした内容について、正しく理解できる。	・定期考査の成績
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞の非制限用法、関係代名詞 whose、前置詞＋関係代名詞、関係副詞 where、when の非制限用法を理解する。	・関係代名詞の非制限用法／関係代名詞 whose／前置詞＋関係代名詞／関係副詞 where、when の非制限用法。	・関係代名詞の非制限用法／関係代名詞 whose／前置詞＋関係代名詞／関係副詞 where、when の非制限用法を理解している。 ・「はやぶさ」プロジェクトから見えるさまざまな課題や偉業について知り、日本人の英知についても理解している。	・定期考査の成績

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 8 The Origin of Santa Claus (10 時間)	サンタクロースに関する起源やさまざまな出来事を知り、サンタクロースが意味するものを理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・歴史的起源などを踏まえて、サンタクロースの文化的な意味について自分の意見をまとめ、発表する。	・読んだ内容についてまとめ、相手に効果的に伝わるように話す。	・英語の音声的な特徴に注意しながら、相手に話そうとしている。	・言語活動への参加態度 ・パフォーマンステスト
		「外国語表現の能力」			
		・読んだ内容を相手に効果的に伝わるように、適切に話したり書いたりする。	・内容の区切りごとに、概要を的確に書く。	・読んだ内容を適切にまとめ、相手に伝わるように、表現を工夫しながら適切に表現できる。	・定期考査の成績 ・ワークシート
		「外国語理解の能力」			
		・サンタクロースに関する起源やさまざまな出来事を知り、サンタクロースが意味するものを理解する。	・サンタクロースに関する起源やさまざまな出来事、サンタクロースが意味するものについて理解する。	・サンタクロースに関して、友だちが書いた文章を正しく理解できる。	・定期考査の成績 ・ワークシート
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法過去の復習を通してその定着を図る、仮定法過去完了、さまざまな譲歩の表現、同格を表す that の用法を理解する。	・仮定法過去の復習／仮定法過去完了／さまざまな譲歩の表現／同格を表す that。	・仮定法過去の復習／仮定法過去完了／さまざまな譲歩の表現／同格を表す that を理解している。 ・サンタクロースに関する歴史や、地域による受けとらえ方について理解している。	・定期考査の成績
Reading 2 Rita、 a Woman Who Loved Japan and Its People (6 時間)	竹鶴リタの生涯について読み、登場人物の性格や話のおもしろさを理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・物語のあらすじを、読み手に効果的に伝わるように表現を工夫しながら書く。	・物語を読み、その内容を相手に効果的に伝わるように書く。	・竹鶴リタの生涯に渡る物語をできるだけ早いスピードで読もうとしている。 ・内容の展開を理解し、相手に効果的に伝わるように書こうとしている。	・言語活動への参加態度 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・読み取ったことを聞き手に伝わるように話したり、まとめて書いたりする。	・聞き手に伝わるように、物語について書いたり音読したりする。	・物語の概要を、病者の表現を工夫しながら、効果的に伝わるように書くことができる。	・ワークシート ・パフォーマンステスト
		「外国語理解の能力」			
		・スコットランド出身の主人公リタが、さまざまな苦難を乗り越えながら日本文化を吸収していく姿を通して、異文化理解について考える。	・物語を聞き、登場人物の心の動きを読み取る。	・竹鶴リタを中心とした登場人物の心の動きを理解しながら、物語を理解できる。	・定期考査の成績 ・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・読書に親しみ、物語の味わいを理解する。	・竹鶴リタの生涯の物語を、想像力を働かせながら読む。	・竹鶴リタの生涯に渡る物語のおもしろさや、登場人物の性格のおもしろさについて理解している。	・ワークシート

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 The Only Japanese on the Titanic (10 時間)	タイタニック号の悲劇を知り、乗船していた日本人への評価とその人の生き方を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グループで、タイタニック号に乗船していた日本人の生き方について話し合う。	・討論において様々な考えを聞き、自分の考えを話す。	・ほかの人の考えを積極的に聞こうとしている。 ・知り得た情報や考えについて、自分の考えを積極的に話そうとしている。	・言語活動への参加態度 ・パフォーマンステスト
		「外国語表現の能力」			
		・あるテーマについてグループで積極的に討論し、結論をまとめて発表する。	・討論で話し合われた概要や要点をまとめて発表する。	・論点を明確にし、相手の考えに対する自分の考えを簡潔に表現できる。	・ワークシート ・パフォーマンステスト
		「外国語理解の能力」			
		・タイタニック号の悲劇について知り、乗船していた日本人への評価と、その人のその後の生き方を理解する。	・タイタニックに乗船していた日本人への評価とその人の生き方を理解する。	・討論において、相手の話している内容を理解できる。	・定期考査の成績 ・言語活動への参加態度
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・分詞構文(現在分詞)の復習を通して、その定着を図る、付帯状況を表す with＜with＋名詞句＋修飾語句＞、分詞構文（完了形）、分詞構文（過去分詞）の用法を理解する。	・分詞構文（現在分詞）の復習／付帯状況を表す with〈with＋名詞句＋修飾語句〉／分詞構文（完了形）／分詞構文（過去分詞）。	・分詞構文（現在分詞）の復習／付帯状況を表す with／分詞構文（完了形）／分詞構文（過去分詞）を理解している。 ・タイタニック号の悲劇や、日本人生存者への当時の見方について理解している。	・定期考査の成績
Lesson 10 Japanese Agriculture Is Changing (10 時間)	日本の農業の特長をとらえ、日本のみならず、世界でも評価される理由について、音声や文章から理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本の農業について、スピーチ原稿を作成し、聞き手に伝わるように注意しながらスピーチをする。	・スピーチ原稿を作成し、聞き手に伝わるようにスピーチをする。	・聞き手を想定して適切に情報をまとめ、伝わりやすいような工夫をしてスピーチできる。	・言語活動への参加態度 ・パフォーマンステスト
		「外国語表現の能力」			
		・日本の農業の良い点と課題について、簡潔に表現する。	・スピーチ原稿を作成し、リズムやイントネーションに注意しながらスピーチする。	・日本の農業の良い点と課題について、簡潔に表現できる。 ・日本の農業問題について、リズムやイントネーションに注意しながらスピーチできる。	・定期考査の成績 ・ワークシート ・パフォーマンステスト
		「外国語理解の能力」			
		・近年の、品質・安全性・効率性に優れた日本の農業について理解する。	・これからの日本の農業のあるべき姿について理解する。	・本文の友だちによる音読や、農業問題に関する友だちのスピーチを聞いて理解できる。	・定期考査の成績 ・言語活動への参加態度
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・進行形の受け身＜be 動詞＋being＋過去分詞＞、which の非制限用法（前の節の内容全体を受けるもの）、未来進行形＜will be＋現在分詞＞、未来完了形＜will have ＋過去分詞＞の用法を理解する。	・進行形の受け身〈be 動詞＋being＋過去分詞〉／which の非制限用法（前の節の内容全体を受けるもの）／未来進行形〈will be＋現在分詞〉／未来完了形〈will have+過去分詞〉。	・進行形の受け身／which の非制限用法（前の節の内容全体を受けるもの）／未来進行形／未来完了形を理解している。 ・日本の農業について知り、将来の農法のあり方について理解している。	・定期考査の成績